

..... \わたしの /

就職活動記

洛和ヴィラ文京春日

H・A 東京福祉大学
社会福祉学科 卒業

介護総合職 2024年入社
特別養護老人ホーム勤務

介護職・洛和会を選んだ理由

この仕事を選んだのは、将来の両親や祖父母のためにできることを考えたときに、最初に頭に思い浮かんだのが「介護」だったからです。両親や祖父母の力になりたいと思い悩んだ結果、介護職を目指すようになりました。

また、洛和会を選んだ理由は、お姉さん制度（1年間、新卒職員1人につき専属の先輩職員を配置）にあります。初めての介護業界ということで、心配が多くあったため、マンツーマンで先輩職員がついて教えてくれるこの制度があることで、安心して働くことができました。先輩職員からの指導は、自分に合わせた的確な指導が多くあり、解決策を一緒になって考えてもらえたりするため、大変助かっています。

仕事のやりがい

利用者さんからいただく感謝の言葉が一番のやりがいです。まだ手際が悪く失敗してしまうことも多いですが、一つ一つの業務の中でも、利用者さんの「ありがとう」を聞くことで業務へのモチベーションにつながります。

\プリセプターからのメッセージ /

Hさんは利用者さんに対してにこにこ笑顔で皆さんを和ませてくれています。仕事に対しても真摯に向き合っていて、自分の動きをしっかりと振り返りながら課題を見つけ、その課題をひとつずつ丁寧にクリアしていこうという姿勢があり、とても尊敬できるところです。ときにはつまづきながらも、変わらずニコニコ元気に一緒に頑張っていきましょう！！



うれしかった出来事

今までうまくできなかったことができるようになったときです。

できないことは試行錯誤を繰り返すことで、改善点や小さなコツが見つかるため、さらにより良いものにできたときにうれしさを感じました。

今後の目標・メッセージ

一人で業務を不安なくこなせるようになることが現在の目標です。現場で起こり得ることはどれも定型に沿ったものはなく、応用力が大切であると業務を行う中で学びました。どんな場面でも「介護職員」として対応できるよう、不安なく業務を行えるように頑張ります。

就職活動は自分自身がどうなりたいのかを考える良い機会です。自分は何がしたいのか、どうなりたいのかを見極め、自分が納得のいく選択ができればいいのではないかと思います。

